

Startup Ecosystem Summit 2025 小池知事/宮坂副知事発言【プレスキット】



11月25日（火）「Startup Ecosystem Summit 2025」において、東京のスタートアップ戦略をバージョンアップした「Global Innovation Strategy 2.0 STARTUP & SCALEUP」が発表されました。同時に、来年4月に開催されるSusHi Tech Tokyo 2026に関する新情報の発表が行われました。小池百合子東京都知事、城内実スタートアップ担当大臣、宮坂学東京都副知事が登壇し、Tokyo Innovation Base（以下、「TIB」という。）のオープン2周年を振り返り、2022年に策定したスタートアップ戦略に掲げる「10x10x10 イノベーションビジョン」の進捗を示すとともに、今後の戦略について発言しました。

■登壇日：2025年11月25日（火）

■イベント名：Startup Ecosystem Summit 2025

主催：東京都、一般社団法人スタートアップエコシステム協会

後援：内閣府

■会場：TIB（東京都千代田区丸の内3-8-3）

■発言概要

1 小池知事、城内スタートアップ担当大臣、宮坂副知事の登壇発言概要

- （1） TIB 2nd Anniversary
- （2） 10 x 10 x 10 のイノベーションビジョンの振り返り
- （3） スタートアップ戦略のバージョンアップ
- （4） SusHi Tech Tokyo 2026

2 宮坂副知事の記者向け説明会発言概要

- （1） Global Innovation Strategy 2.0
- （2） SusHi Tech Tokyo 2026

1 小池知事・城内スタートアップ担当大臣・宮坂副知事登壇発言概要

<小池知事登壇発言概要>

(1) TIB 2nd Anniversary



- 皆さんの熱気と興奮に満ちているこの TIB、最初はがらんどうでした。
- それが今や、様々なスタートアップやエコシステム関係者が集まる“NODE”として、日々多くの方に活用され、来場者は 31 万人を超えました。本当に嬉しく思います。
- この TIB の設立・活用を含め、イノベーションによる明るい未来の創造を目指し、東京都が爆速で駆け抜けてきた道です。
- それこそが、スタートアップ戦略「Global Innovation with STARTUPS」なのです。

(2) 10 x 10 x 10 のイノベーションビジョンの振り返り



- 3 年前にこの戦略を策定し、10x10x10 のイノベーションビジョンを打ち出しました。
- 官民協働はわずか 1 年で目標を達成、去年は 28 倍になりました。
- 起業の裾野を拡大するための、若き起業家を支援する Tokyo Startup Gateway の参加者は 4 倍まで増加しました。
- そして、グローバル。世界で活躍するスタートアップが生まれ始め、去年は、企業価値 1,000 億円超のスタートアップが 4 社誕生しました。

(3) スタートアップ戦略のバージョンアップ

■スタートアップ戦略を加速



- ここTIBと、アジア最大級となった SusHi Tech Tokyo の2つの大きなプラットフォームで、たくさんのスタートアップやエコシステムプレイヤーが交流し、活動の輪が広がっています。
- この勢いを加速する為に、第二段ロケットに点火し、戦略 2.0 にバージョンアップします。

■グローバル&スケールアップ



- その名も「GlobalInnovation Strategy 2.0 Startup & Scaleup」
- キーワードは、世界での飛躍と成長を目指す「グローバル」と「スケールアップ」です。
- スタートアップに加え、大企業や中小企業も含めた、トータルでのグローバル・イノベーション創出を目指していきます。

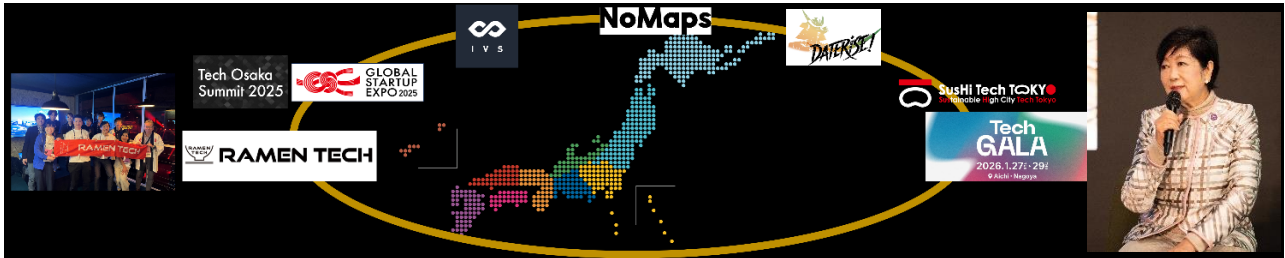
■TIB2.0



- みんなで育てたこの TIB は、2.0 にバージョンアップします。
- あらゆる挑戦者を応援する場へと進化させ、スタートアップだけでなく、大企業、中小企業、研究者、女性、若者、子供など、多彩な挑戦者が集い、新たな価値を創造します。

- このアニバーサリーウィーク期間の土曜日に、未来を担う子供たちがワクワクする体験機会“TIB KIDS”を始動します。
- また、TIB だけではなく、都内各地のエコシステム、大学・研究機関、多摩・島しょ地域が持つ特性を生かし、東京全体をイノベーションフィールドへと進化させていきます。

■ オールジャパン



- この TIB の輪は、全国に広がっていきます。
- オールジャパンでエコシステムを盛り上げていくため、全国各地のイベントとも連携します。
- 海外イベントに共同出展し、各地域が持つ技術やサービスを世界へ発信していきます。

■ SusHi Tech Global



- サステナブルな都市をハイテクノロジーで実現する「SusHi Tech」。この理念を世界に輸出していきます。それを体現するのが「SusHi Tech Global」です。
- 先月、スタートアップと共に中東へ赴き、東京が持つイノベーションの力をプロモーションしてきました。
- 投資家やVC、支援事業者、そして東京都が、有望な技術やサービスを持つ企業を徹底的にサポートし、大胆な資金供給を行うことで、グローバルな活躍とスケールアップを目指します。
- そして、東京・日本の強みを生かし、勝ち筋のある、重視すべき分野を、これまで同様「みんなで議論」し、見極めていきます。
- これからも関係者とともに、「みんなで創る」「みんなで進める」を実践し、取組を加速させることで、東京からグローバルなイノベーションを生み出していきます。
- サステナブルな未来をみんなで創っていきましょう。

<城内スタートアップ担当大臣登壇発言概要>



- 政府は、2022 年に「スタートアップ育成5か年計画」を策定し、地方自治体、起業家、事業会社、金融機関や投資家、大学等の様々なプレイヤーと連携し、多様な支援に取り組んできました。
- 小池都知事のリーダーシップの下、東京都はスタートアップや VC の日本最大の集積地として、スタートアップの支援に尽力されており、大変心強く思っています。国は、東京都との連携を深めつつ、スタートアップ・エコシステムの形成に全力で取り組みます。
- 我が国のスタートアップ数は過去最大の 25,000 社を超えました。一方、ユニコーン数は、米国は約 700 社、我が国は 8 社。我が国発のユニコーンが米国に負けないくらい大きく増える未来を創りたい。そのためには日本のスタートアップ・エコシステムの発展が不可欠です。
- 私はスタートアップ担当大臣に加え、日本成長戦略担当大臣も務めています。今後、皆様や有識者のご意見も頂きながら検討を深め、来年夏に向けて、成長戦略を策定・実行してまいります。
- 日本のスタートアップ・エコシステムを更に発展させていくためには、政府による支援だけでは足りず、キープレイヤーである皆様方が相互に連携を深めていくことが重要です。本日のサミットが、そうした連携やオープンイノベーション創出の場となることを期待しています。

<宮坂副知事登壇発言概要>

■全国イベント参加、注力分野について

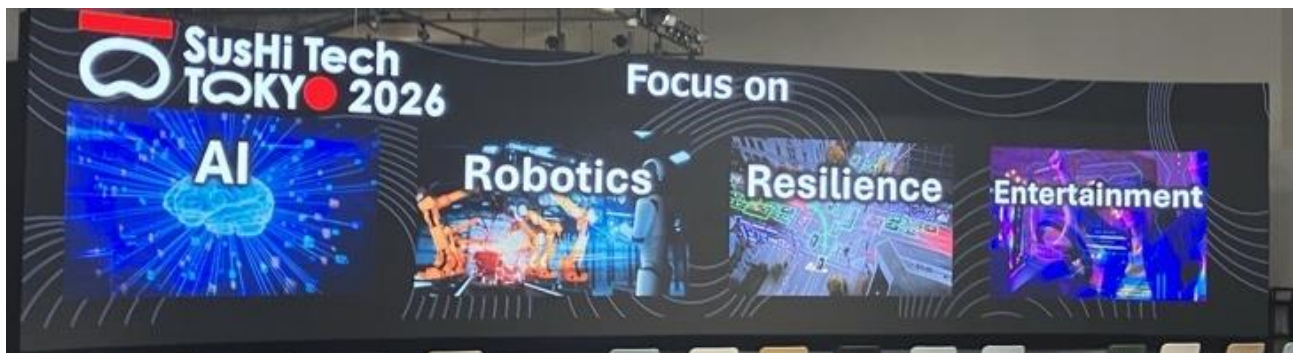


- 日本全国からイノベーションを生み出す交流の場が東京、TIB に集まっています。
- イノベーションを生み出すエコシステムの連携のため、様々な自治体イベントに参加しました。
- エコシステムの盛り上がるエリアは、何をするか、何をを目指すかが明確になっています。
- 例えば、福岡はアジア地域との繋がり、福井はものづくりベンチャー、跡継ぎベンチャーや第二創業など、エコシステム毎にあらゆる成長志向を応援しています。
- 更には海外機関の来訪も数多くあり、交流の中心地として、結節点としての NODE になってきました。
- スタートアップの活躍の場は国内外問わず様々ですが、オールジャパンで取り組むことが大切であると感じています。
- 東京は何でもあり、分野の絞り込みが難しいですが、戦略 2.0 では、これから重点分野を「みんなで議論しよう」と掲げた。今後は国の重点分野とも連携していきたいと思います。

<小池知事登壇発言概要>

■オールジャパンで世界への発信

(4) SusHi Tech Tokyo 2026



- アジア最大級に育った SusHi Tech Tokyo は、「世界の誰もが行きたくなるカンファレンス」を目指します。
- 来年の SusHi Tech Tokyo 2026 は、4 月 27 日からの 3 日間、規模をさらに拡大して開催します。
- SusHi Tech Tokyo 2026 がフォーカスするのは、この 4 つの分野です。
- 「AI」は、あらゆる産業領域でイノベーションの在りよう在りようを大きく変えています。
- その AI との融合により、リアル世界に実装が進む「ロボティクス」、
- 気候危機や震災、サイバーセキュリティなど様々な危機に対応する「レジリエンス」、
- 音楽、アニメ、食など東京が強みとしている「エンターテインメント」、
- これらにフォーカスし、議論を深め、可能性を育む場とします。



Session Speakers



Kentaro Kawabe
LY Corporation
Chairperson and
Representative
Director



Yutaka Matsuo
Department of
Technology Management
for Innovation, Graduate
School of Engineering,
The University of Tokyo,
Professor



Christine Tsai
500 Global
CEO & Founding
Partner



Miki Tsusaka
Microsoft Japan
Representative
Director and
President



Hiroaki Kitano
Sony Computer Science
Laboratories Inc. President & CEO
& Okinawa Institute of Science and
Technology Graduate School,
Professor



Eric Benhamou
Benhamou Global
Ventures, Founder &
General Partner



Ashley Grosh
Breakthrough
Energy
Vice President

“Top global innovators - including speakers from **Mistral AI** - will take the stage.”

- そして、未来の都市像を議論するセッションには、日本を代表する企業経営者や大学教授、海外からは、フランスを代表する AI 企業であるミストラル AI などの登壇が続々と決定しています。
- ワクワクする発見と出会いに満ちた SusHi Tech Tokyo 2026 まで、あと 150 日あまり。この機会を逃さないでください。皆さんの参加をお待ちしています。
- そして、持続可能な未来を、みんなで創り上げていきましょう。

< 参考 >

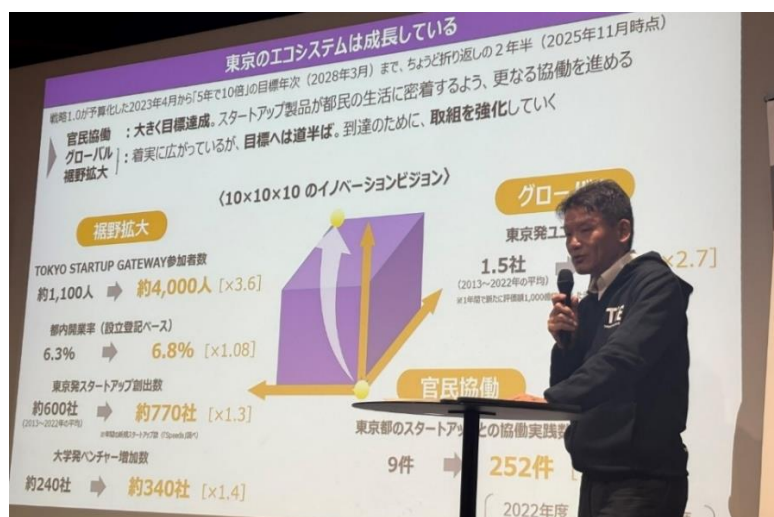
SusHi Tech Tokyo 2026 公式ホームページ <https://sushitech-startup.metro.tokyo.lg.jp/>



2 宮坂副知事記者向け説明会発言概要

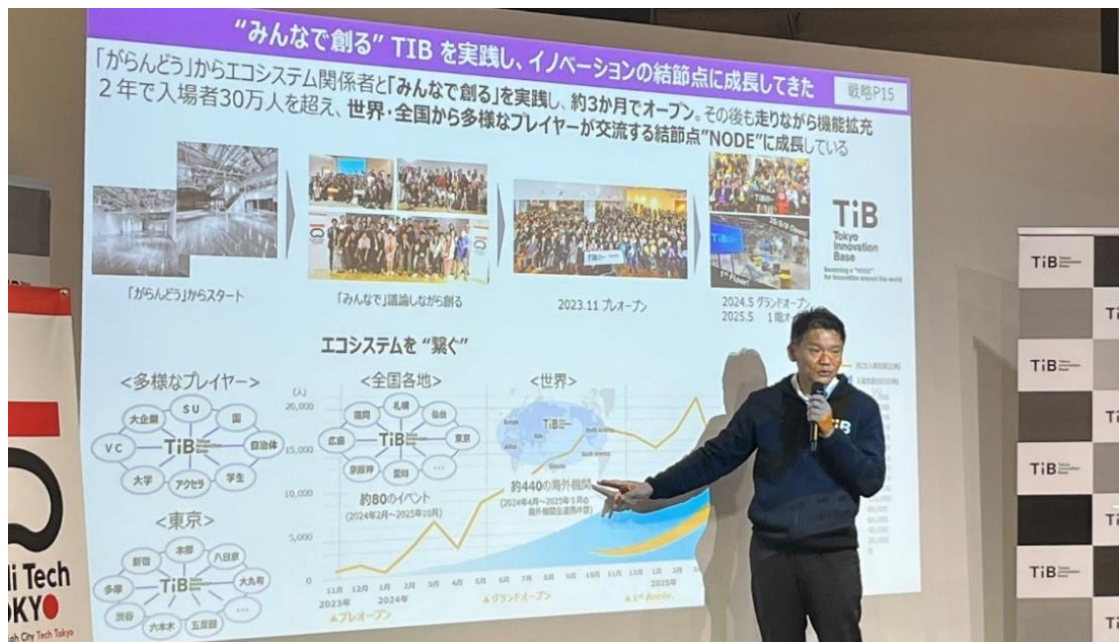
(1) Global Innovation Strategy 2.0

■ 東京のエコシステムの成長



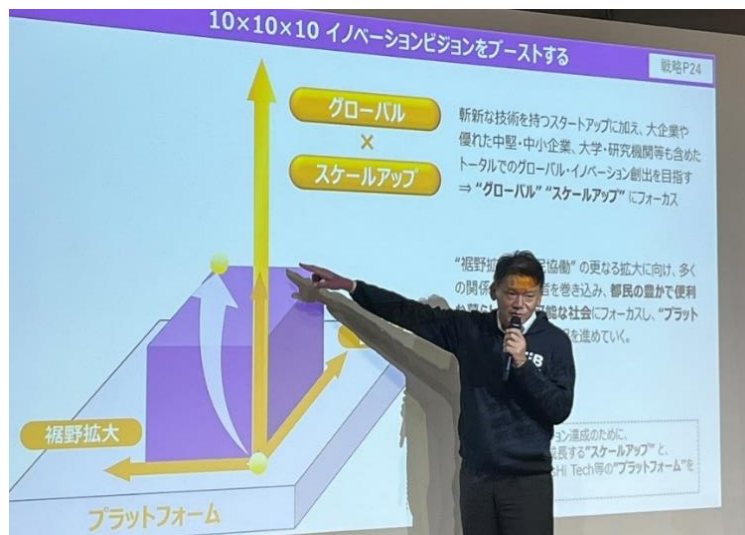
- 2022 年 11 月にスタートアップ戦略「Global Innovation with STARTUPS」を、スタートアップや支援者、国、関係者と共に策定し、5 年で 10 倍という野心的な目標「10×10×10 のイノベーションビジョン」を掲げました。
- 「官民協働」は 1 年目で目標を達成し、昨年度は 28 倍、9 件から 252 件に増加しました。
- 「裾野拡大」については、新たに生まれたスタートアップの数は 1.3 倍、ビジネスアイデアコンテスト Tokyo Startup Gateway の参加者は、約 1,100 人から約 4,000 人と 3.6 倍になり、起業の裾野は拡大しています。
- そして、「グローバル」です。東京発ユニコーン数は、去年は好調で 2.7 倍、年間 1.5 社から 4 社に増加しています。
- 3 つ 10 倍のうち 1 つは達成、残りは道半ば。特にグローバルは取組強化が必要です。

■ 2 大プラットフォーム、TIB・SusHi Tech Tokyo



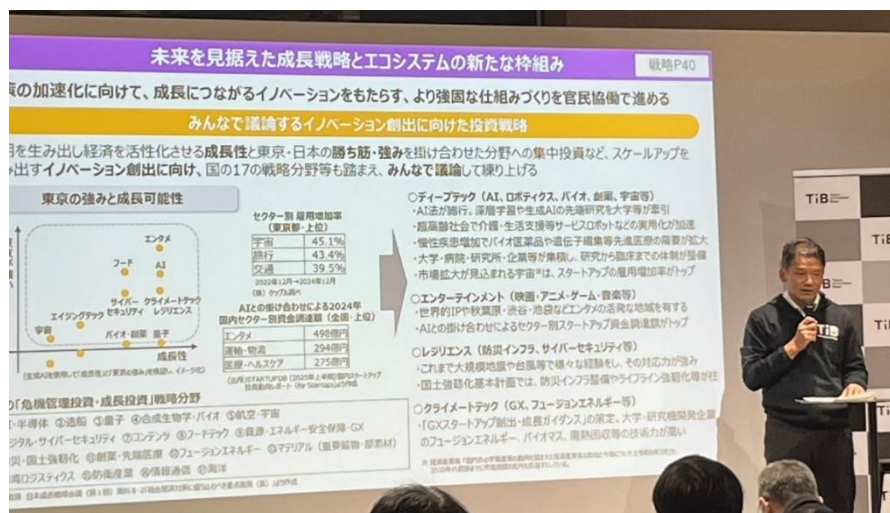
- 3 年間で、TIB、SusHi Tech Tokyo という 2 大プラットフォームを構築してきました。
- TIB は「みんなで創る」を実践し、イノベーションの結節点“NODE”に成長しました。来場者は 31 万人を超え、全国の自治体が約 80 のイベントを開催しており、約 440 の海外機関が来訪しています。また、毎週水曜日には起業や新たな挑戦を目指す学生が集っています。
- 「サステナブルな都市を最先端のテックで実現する」をコンセプトに、SusHi Tech Tokyo は、アジア最大級のグローバルイノベーションカンファレンスに成長しました。2025 年には初めてパブリックデイを開催し、子供から学生、大人まで、楽しみながら最新技術や起業家のアイデア・情熱に触れ、好奇心やチャレンジ精神を育む一日となりました。
- 東京と全国、世界が繋がる、様々な業種、多様な人々が交流するプラットフォームが出来上がっています。

■ スタートアップ戦略の加速



- この TIB と SusHi Tech という、2つのプラットフォームを土台にスタートアップ戦略を加速していきます。
- 世界の成長は早く、億円単位から兆円単位の戦いになっています。「高さ」を作っていくことが大きな課題です。スタートアップに限らず、大企業、優れた中堅・中小企業、研究機関など、トータルでのグローバル・イノベーション創出を目指していきます。
- キーワードは「グローバル」、「スケールアップ」です。
- 裾野拡大や官民協働は、更なる拡大に向け、多くの関係者・挑戦者を巻き込み、都民の豊かで便利な暮らしや持続可能な社会にフォーカスしていきます。

■今後の成長戦略と新たな枠組み



- スケールアップ、成長に大事なことは投資戦略です。これからの雇用をしっかりと生み出し、経済を活性化する新しいビジネスが必要です。AIをどう掛け合わせるかでも大きく変わります。
- 成長性と東京・日本の勝ち筋、強みを掛け合わせた分野への集中投資など、イノベーション創出に向け、国が示す17分野等も踏まえ、みんなで議論していきます。
- 戦略プロセスにおいて国の方針と東京都の施策が違わぬように、一致団結してオールジャパンで推進していきます。

(2) SusHi Tech Tokyo 2026

■SusHi Tech Tokyo 2026



- 来年4月、SusHi Tech Tokyo 2026 を開催します。
- コンセプトは「サステナブルな都市をテクノロジーで実現する」こと。世界中からスタートアップとその支援者である投資家、大企業、国内外の都市、さらには、急速な成長を遂げたスケールアップ企業などが集まる、アジア最大のグローバル・イノベーションカンファレンスであり、年々規模を拡大しています。
- 今年は4月27日・28日がビジネスデイ、29日がパブリックデイです。パブリックデイは昨年から始めましたが、一般の子供から学生も参加してテクノロジーに触れる日です。起業意欲を高めるような裾野拡大として大切であると捉えております。
- 東京に来れば世界の優れたスタートアップや投資家と出会える、また、東京に集積する日本の大企業や、日本全国の自治体ともつながれる、そして、SusHi Tech での出会いがイノベーションを生み出していきます。

■ Focus on & 参加者募集



- SusHi Tech には幅広い分野の企業が出展しますが、中でも、イノベーションにより社会や人々の暮らしに変革をもたらす4つの領域にフォーカスします。
- 飛躍的な進化を遂げ、あらゆる領域に浸透する「AI」、人が担ってきた多く作業を自動化する「ロボティクス」、気候危機や震災・水害など都市が直面する様々なリスクへの対応力を高める「レジリエンス」、音楽・アニメ・ゲーム・スポーツ・食など、楽しさや心の豊かさをもたらす「エンターテインメント」、これらの分野に特に注目し、多彩なセッションや技術展示、デモンストレーションを実施します。
- 出展の応募は12月10日まで（海外は12月31日まで）なので、我こそはという企業は是非参加してください。また、優勝賞金1,000万円の獲得を目指し、審査員である有力投資家と繋がるピッチコンテスト「SusHi Tech Challenge」にも是非応募してほしい。

<参考> SusHi Tech Tokyo 2026

・公式ホームページ <https://sushitech-startup.metro.tokyo.lg.jp/>



・出展ご応募 <https://sushitech-startup.metro.tokyo.lg.jp/booth-exhibition/>



・ピッチコンテストご応募 <https://sushitech-startup.metro.tokyo.lg.jp/recruiting-pitch/>



■TIB2.0 "挑戦者を応援する" Event Schedule



- これまでも関係者と議論し、TIBを「みんなで創る」、「みんなで進める」を実践してきました。SusHi Techも、多くの方に参加いただき、イノベーションが生まれる場とし更に成長させます。
- TIBも2.0へ「あらゆる挑戦者を応援する」舞台へと進化していきます。今日から始まった2ndアニバーサリーでは、あらゆる人が集う「実践」をさっそく開始しました。
- 今日はエコシステム、明日は全国自治体、明後日はアカデミア、金曜日は大企業とのオープンイノベーション、土日はアントレといったように、「NODE」であるTIBらしいイベントが開催される1週間です。
- バージョンアップしたスタートアップ戦略の第一歩や、来年のSusHi Techへの機運醸成を、ここTIBを起点に進めていきます。
- スタートアップ戦略2.0の取組を、これから関係者とともにどんどん実践し、新しいことは一緒に考え、具体化していきます。

【問い合わせ先】

(スタートアップ戦略に関すること)

東京都 スタートアップ戦略推進本部 戦略推進部 スタートアップ推進課

担当：松下

電話：03-5388-2106

(SusHi Tech Tokyo2026に関すること)

東京都 スタートアップ戦略推進本部 戦略推進部 イノベーション戦略課

担当：中島・赤井

電話：03-5388-2106